

令和4年度 文京区立金富小学校 授業改善推進プラン

第5学年

教科	指導上の成果と課題の分析	授業改善の具体的な方策
国語	<p>【知識・技能】</p> <p>1学期の達成率は72%だった。物語文・説明文などの要点を捉えることはよくできているが、新出漢字の習得や基本的な語彙の意味、文の構成の理解が十分でない児童がいる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・辞典やタブレットを活用して言葉を自主的に調べたり、調べたことを友達と伝え合ったりする活動を増やし、語彙をさらに広げていく。また、新出漢字の習熟に向けて、新出漢字を意図的に多く用いる作文や復習テストを定期的に行う。文章を書く前に構成を具体的に作成することを通して、文章構成力を上げていく。
社会	<p>【思考・判断・表現】</p> <p>1学期の達成率は77%だった。学習問題に対して根拠をもって計画・予想を立てることは定着しているが、複数の資料から必要なものを選択し、表現することに苦手意識をもつ児童が多い。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・写真や地図、表やグラフなど異なる種類の資料から分かったことを伝え合う活動を多く設定し、取捨選択された資料を使って発表する活動を通して、資料活用による表現力を高める。
算数	<p>【思考・判断・表現】</p> <p>1学期の達成率は69%だった。文章問題では、立式する際、分かっていること、分かっていることを把握したり、数量の関係を掴んだりすることが困難な児童が多い。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・問題解決の場面では、何が分かっている、何が分かっているのかを常に意識させるようにする。立式においては、数直線図やテープ図などを効果的に活用できるように、使い方を指導する。
理科	<p>【思考・判断・表現】</p> <p>1学期の達成率は79%だった。予想や仮説を検証するための実験方法を考える際、条件を制御することを意識できた一方で、適した実験方法を設定するまでには至っていない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・既習事項の活用や予想や仮説を確かめ必要な条件を吟味するために、変える条件と変えない条件に着目させたり、必要な器具について考える活動を取り入れたりする。
体育	<p>【知識・技能】</p> <p>体力テストの結果では、全国と比較して握力、上体起こしなど基礎体力については高い傾向にある反面、投能力、持久力が低い傾向にある。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・投能力については、ドッジボールなどのボールを投げる運動遊びの日常化を推進したり、ベースボール型ゲームでも投げ合う経験を多くさせたりする。 ・持久力については、鬼遊びなどの継続的に走る運動遊びの日常化を推進したり、体作り運動ではサーキットなど持続的に体を動かす運動を取り入れたりする。